

令和6年度の重点プロジェクト

資料②

次世代

学校連携プログラム

学校現場と連携を図り、子どもたちが舞台芸術に触れる機会を提供することで、子どもたちの豊かな心や感性を育む。

- ・ 2種類のプログラム（予定）
- ①こころの劇場『ガンバの大冒険』
- ②茂山家による狂言ワークショップ



クレア舞台芸術学校

草津を題材とした創作ミュージカルの公演を開催することで、次代の文化を担う人材の育成および文化的資産の継承と活用を進める

- ・ 今年オープンする草津市立プールの記念セレモニーで吹奏楽やダンス等のオープニングショーをプロデュースする。



アートフルール

草津の文化を担う次世代を育成するとともに、大人になっても文化に親しむ基盤づくりを行うため、未就学児向けのアートプロジェクトを実施する。

- ・ 昨年度は好評であった音楽プログラムを軸としながらも、美術等にも展開を検討する。



13万人

草津市芸術祭

市民や市内の文化・芸術団体に対し、その活動の成果を発表する場を提供するとともに、市民・団体相互の交流を生み出す。



市民とつくるクリスマスコンサート

市内で活動する団体、ホールを利用する団体を中心に、市民プロデューサーと若手アーティストの育成を目的としてコンサートを企画・実施する。

- ・ 今回はKUSATSU BOOSTERSのメンバーである平田ゆり氏により結成されたゴスペルグループ『草津クワイア』のコンサートをおこなう。



こども芸術鑑賞応援制度

企業からの寄付を原資として、劇場に足を運ぶ機会の少ないひとり親家庭を劇場の公演に招待することで、誰もが文化に触れる機会の一助とする。

～鑑賞された御家族の感想～

- ・ 普段は子育てのために遅くまで働いて、子どもと触れ合う機会が少ないのですが、このような機会をいただき、とても良い時間を過ごせました。
- ・ 子ども達の心を思い、ひとり親家庭にも寄り添っていただける方々がいると思えるのは心強いです。
- ・ 終わってから、子どもと感想を言い合って親子の時間が持てました。うれしい時間でした。

ふるさと

キッズシネマ塾

子ども達が草津の文化を題材とした短編映画の制作を体験することで、草津の文化を担う人材の育成に繋げるとともに、「ふるさと草津への愛着心」を深める。制作した映画は市のPRに活用する。



アートフェスタプレイベント

アートフェスタの告知イベントとして体験型のアートイベントを開催することで、アーティストと市民の交流の場と市民が気軽にアートに親しむことができる機会を創出する。



詩と音楽の世界

市制施行70周年を記念して、草津にちなんだ合唱組曲『草の津』を合唱する。また、草の津を作曲された大中恩氏の生誕100周年を迎えられる年でもあることから、氏が作曲された作品を地元出身アーティストやゆかりのアーティストがトークや演奏で魅力を発信する。

